

吉田町町制施行60周年

広報

よしだ

5

平成21年
2009/May

No.598



入学式（住吉小学校）

特集

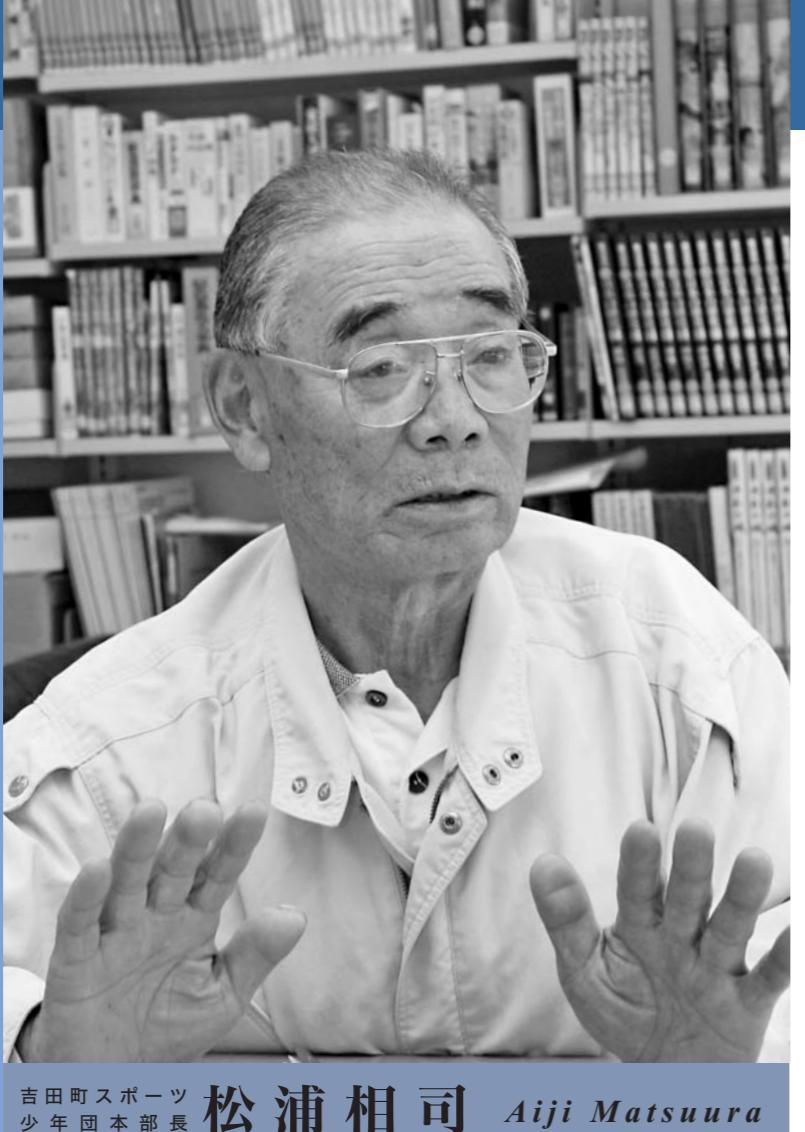
町立図書館開館10周年

夢を描く

まちびと

クローズアップ

Vol.35



吉田町スポーツ少年団本部長 松浦相司 Aiji Matsuura

PROFILE

まつうら・あいじ
昭和16年5月生まれ 住吉在住
昭和46年から東浜スポーツ少年団で指導をはじめる。平成8年からは、町スポーツ少年団副本部副本部長を歴任、平成14年から同本部長を務めている。そのほか「花いっぱいの会」や「コミカレねっとわーく」、「住吉区地域教育推進協議会」など地域や子どもたちのための活動へ積極的に参加している。



子どもたちの登下校を見守る松浦本部長

昭和40年に「吉田町スポーツ少年団」が結成され、当初は川尻、片岡、大幡と地区別に創設されました。その後、ソフトボールや野球、サッカーなど競技別の団体となり、現在町内では、13団体のスポーツ少年団が活動しています。その13団体の指導者や保護者などで構成される吉田町スポーツ少年団本部。その中心的役割を担っているのが、松浦相司本部長です。

松浦本部長がスポーツ少年団活動を始めたのは昭和46年。当時あつた東浜スポーツ少年団は、壮年会育成部が指導しており、松浦本部長も壮年会の一員として指導を始めました。

その後、住吉南スポーツ少年団（平成2年に住吉野球と統合）や住吉野球、スキー少年団で代表を11年間務め、平成8年からは、吉田町スポーツ少年団副本部の副本部長、平成14年から同本部長を務めています。

松浦本部長は、38年間続けているこ

とについて「今までずいぶん長く子どもたちと接する活動をしてきましたが、全く長く感じたことはありません。子どもたちと遊んでいると時間が早く感じます。子どもたちが好きですか？」と笑みを浮かべながら話していました。

また、指導について大切なことを聞くと「子どもたちをプレーヤーとして育てるのも大切ですが、その前に社会人としての礼儀、あいさつをきっちり指導することが大切なことだと思います」と話す松浦本部長は、「笑顔いっぱい運動」の黄色いベストを着て子どもたちの登下校を見守り、あいさつ運動を積極的に行っていました。

最後に「わたしは、これまで多くの人たちに支えられ、多くの事を学んできました。指導者や保護者の皆さんも多くのことを学び、経験したことを子どもたちへ教えていくつほしいです」とメッセージをいただきました。

子どもたちに情熱をそいだ38年間：

「長く感じたことはありません」



人形を操りながら松浦校長が話すと、新入生たちは楽しそうに聞いていました(中央小)

4月、町内各小・中学校では入学式が行われ、新たに576人の新入生が加わりました。各小学校の入学式では、学級担任が一人一人の名前を呼ぶと、新入生たちは、元気よく大きな声で「はい」と胸を張って返事をしました。

吉田中学校（西川公男校長）では、2・3年生に迎えられた新入生たちが、緊張した面持ちの中、少し大人びた表情で堂々と入場しました。新入生代表の前田幸星さんは、「夢と希望を持ち、未来を信じて第一歩を踏み出します。」と力強く誓いました。

そのほか自彊小学校の入学式では、春の交通

安全運動に併せ、新入生たちへ反射材キーホルダーや交通安全の黄色いワッペンなど交通安全グッズが、田村町長をはじめ、植田牧之原警察署署長、黒田教育長や県警マスコットのエスピーチ君から新入生一人一人に手渡されました。



新入生を代表して「誓いの言葉」を述べる前田さん(吉田中)

安全運動に併せ、新入生たちへ反射材キーホルダーや交通安全の黄色いワッペンなど交通安全グッズが、田村町長をはじめ、植田牧之原警察署署長、黒田教育長や県警マスコットのエスピーチ君から新入生一人一人に手渡されました。

くときには、気を付けてね。」と声をかけた時は「はい」と元気よく返事をしていました。



上：交通安全グッズをもらう新入生たち（自彊小）

左：黒田教育長から教科書を手渡される八木凱斗さん（自彊小）

期待を胸に

各小・中学校で入学式を挙行

5月の
ナイスショット！



CONTENTS

5

平成21年

2009/May

No.598

yoshida

表紙スケッチ 5月のナイスショット	02
吉田産の笑顔に逢いたい！ まちびとクローズアップ	03
町長からのメッセージ	04~05
特集 夢を描く	06~13
まちのわだい	14~15
さゆり保育園 新園舎での保育スタート！ ほか	16
わがまち “お知らせ” あ・ら・か・る・と	17~21
としょかんだより	22
入札結果・広報はいだん ほか	23
まちかどダイアリー	24



町長からのメッセージ

町のみなさん、お元気ですか。

78 棚原総合病院と町の財政

病院経営—町の財政を痛撃

今、棚原総合病院の存続に向けて牧之原市と吉田町の行政が取り組んでいる課題は、①医師の確保と②財源の捻出—に尽きると言つても過言ではないでしょう。医師の確保について言えば、病院の管理者である牧之原市長と運営委員の吉田町長は浜松医科大学をはじめとしてあちこちつてを求めて訪ね歩き、ひたすら医師を派遣してくれるようお願いするだけです。今では、それぞれの診療科ごとの医局の教授も医局の研修医を確保できなければ、病院に派遣している医師を引き揚げ、自己の医局の崩壊を防ぐのにきゅうきゅうの有様のようです。新しい医師の研修制度が引き起こしてしまった事態と言えるでしょう。無力感に苛まれながらも、連休明けに大坂方面に足を向けようと考へています。

財源の確保はどうかと言えば、厳しい財政状況の中でぎりぎりの努力をして捻出していますが、病院事業以外にも町民の生活にとって重要な事業もたくさんあり、これらを勘案すると日を追うごとに限界に近づいているのかなと考えています。

基準内の3億5千万円前後の繰り出しだけで済んでいました。予定外の繰り出しは平成19年度の基準外の繰り出しから始まりました。病院の建設費用については、その3分の2は牧之原市と吉田町が、3分の1は病院が支払う約束でしたが、医業収益の悪化によって病院の支払い分は市町が肩代わりすることになりました。そして、平成20年度になると、金融機関が病院経営の運転資金11億円の貸し出しを拒絶したことを受け、その11億円も市町が肩代わりすることになつたばかりか、さらに年度末に生まれた4億円の欠損も市町の肩代わりに追加されました。

平成21年度はどうかと言えば、平成21年度は予算化してありますが、平成20年度と同じように病院建設費用の病院負担分および11億円の運転資金については予算に計上されています。この5億円の穴埋めは9月議会において追加補正の措置を取らざるを得ない状況にあります。追加補正欄のかつて内太字の数字がこの5億円ですが、さらに精神科などの医業収益の増加と両市町以外の財政支援策が実現しない限り、少なくとも平成21年度は、平成20年度以上の繰り出しなるものと覚悟しなければなりません。

財政（一般会計）の推移

(単位：千円)

項目	年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
予 算	歳入総額 (A)	7,770,000	8,582,000	8,627,000	8,787,000	8,147,000	8,535,000	8,567,000
	町税額 (B) (比率)(B/A)	4,506,448 (58.0%)	4,630,962 (54.0%)	5,145,076 (59.6%)	5,532,674 (63.0%)	5,939,454 (72.9%)	6,014,888 (70.5%)	5,653,402 (66.0%)
決 算	歳入総額 (C)	8,747,224	9,459,429	9,204,774	9,764,913	9,266,860	—	—
	町税総額 (D) (比率)(D/C)	4,762,122 (54.4%)	5,245,390 (55.5%)	5,536,146 (60.1%)	6,109,724 (62.6%)	6,475,667 (69.9%)	—	—
	歳出総額 (E)	8,291,171	9,018,977	8,580,368	9,323,473	8,542,345	—	—
	歳入歳出差引額 (C-E)	456,053	440,452	624,406	441,439	724,514	—	—

※千円未満切り捨てのため、差引額が合わない場合があります。

棚原総合病院への繰出金および短期貸付金

(単位：千円)

年 度	平成19年度(決 算)		平成20年度(決算見込)		平成21年度(当初予算)	
市町 項目	牧之原市 (68.835%)	吉田町 (31.165%)	牧之原市 (68.635%)	吉田町 (31.365%)	牧之原市 (68.435%)	吉田町 (31.565%)
基 準 内	721,227	326,533	734,421	335,617	692,692	319,498
基 準 外	318,018	143,982	373,374	170,626	294,271	135,730
追加補正	—	—	274,540	125,460	(342,175)	(157,825)
計	1,039,245	470,515	1,382,335	631,703	986,963 (1,329,138)	455,228 (613,053)
市 町 計	1,509,760		2,014,038		1,442,191 (1,942,191)	
短期貸付金	—	—	760,000	340,000	760,000	340,000
合 计	1,039,245	470,515	2,142,335	971,703	1,746,963 (2,089,138)	795,226 (953,051)
市町合計	1,509,760		3,114,038		2,542,189 (3,042,189)	

吉田町の財政の推移

左ページに載せた「財政（一般会計）の推移」の一覧表をご覧ください。この表は、平成15年度からの財政の推移を示したものですが、上段は年度当初の一般会計予算額とそれに対する占める町税予想額・比率を、中段は一般会計の歳入決算額とその中の町税收入額・比率を、下段は一般会計決算の歳出決算額と歳入歳出差引額を表しています。

特に、中段の数字からは歳入に占める町税が右肩上がりで増加し、歳入に占める町税の比率が大きく伸びていることが容易に見て取れます。平成19年度の69.9%という数字は県下の市町の中で抜き出たものであり、当町の財政の力強さを示したものでした。この財政の力強さを手掛かりとして、町民の皆さまの家計で言えば銀行の預金に当たる町の財政調整基金に歳入歳出差引額のうち、できる限り多くの額を積み上げて財政基盤を強くし、皆さんに安心していただこうと考えました。平成20年度には、こうした取り組みの結果、5億円くらいは積めるものと思いまして、病院への予定外の拠出により、そもそもくろみは吹き飛ぶと同時に、今後の財政運営がきしみ始めたしました。

病院会計への予定外の拠出

左のページの「棚原総合病院への繰出金および短期貸付金」をご覧ください。病院への繰出金については、平成18年度までは法律で定められた



夢を描く

吉田町立図書館は、

平成11年7月のオー・ブン以来、
今年で10周年を迎えます。

タイトルの「夢を描く」は、

増田廣一吉田南中学校初代校長の
図書館建設に対する思いが詰まつた
随想の表題です。

吉田町立図書館の歴史は、

この「夢を描く」から始まつたと
言つても過言ではありません。

今、先人たちの思いは、
わたしたちに託され、

吉田町立図書館という形になり、

全国に誇れる図書館にまでなりました。
わたしたちが受け継いだ

吉田町立図書館を、さらに発展させ、
時を刻むモニュメントとして

築きあげていきます。





昭和36年（1961年）ころに撮影されたと思われる吉田南中学校図書館（現在の吉田漁港付近）

前頁は、昭和23年（1948年）に当時の吉田村立南中学校の増田廣一校長が書かれた「夢を描く」と題した隨想の一節です。吉田村立南中学校図書館は、「父母と教師の会」の尽力により写真のようにな成し、先生の夢が現実となりました。

この時、増田校長は、この図書館落成式のあいさつ文として「今後永く何百何千の郷土の後輩が、この図書館によって文化の恵みを受ける事を思う時、PTAの皆様の御苦労は、ほんとに大いなる郷土文化への貢献であつたと思ひます。この図書館の歴史は、永く語り伝えられて、あります。戦後間もないこの時代に、図書館建設の夢を実現させた増田校長の情熱が伝わってきます。



資料提供：増田 文男 氏

松浦 清夫 氏
(住吉在住)
住吉神社の宮司・町立図書館の初代館長を勤めた

INTERVIEW

南中学校時代、図書委員を務めた松浦清夫さんに、当時のことを思い出しながら話していただきました。「当時の南中図書館は、本を買うお金もなく、地域の人たちに寄贈をしてもらうなど、本をかき集めながら運営していたのではありませんでした。中学生にとっていました。今でも覚えていました。友達から西田幾太郎氏の非常に難しい哲学の本を勧められていたことは、本が大好きなことですね。当時は、少ないう本をみんなで大切にしていました。図書委員の仕事は、そうした本の修理の作業が主だったと記憶しています。戦後間もない時代に、ここまで図書館にこだわること自体、非常に珍しいことだったのではないかでしょうか。」

第1章 情熱

夢を描いた教師が想いを語る一節

夢を描く

図書館を欲しい。すばらしく立派な、明るい図書館。蔵書が充実して、生徒が喜んで読める図書館を建てたいものである。今の中学の生徒に最も必要なものは、スポーツと音楽、それに図書館である。

図書館は、中学校の頭脳であり心臓である。この勉強のきらいな、学習意欲の足りない生徒が、立ち直って、むさぼるように図書館に吸いつけられる時、その時日本の教育は初めて軌道に乗ったと言えるであろう。

家には一冊の参考書もない。父兄に聞いても二人で話し相手になってくれない。それでいて勉強せよ。なぜこんなに勉強がきらいだろうと言うのが無理ではないか。

先生は新教育をやりたいのだ。大いに彼等の学習意欲を高揚して、自発学習をさせたいのだ。だが、それをやればやるほど悲しい幻滅の悲哀を感じるのである。

これでよいのか。これをそのままにしておいてよいのか。金が無い。そう言つてすませる事であろうか。ほんとに生徒を愛し、ほんとに教育を考える者であつたら、何はおいて

一杯に受けて、広々としたテーブルで落ちついて読める図書館にしたいものである。

この学校の図書館は、この学校だけのものではなく、郷土の青年や、文化に志す人が、うんと利用するものでありたいものだ。卒業後もこの図書館を通して永く結ばれるべきものである。本を見たかつたら南中の図書館に行けば、郷土文化搖籃の地は南中の図書館といふことになりたい。

こうした図書館が出来たらどんなに嬉しこと/or>あるものとなるであろう。

図書館を建てたい。

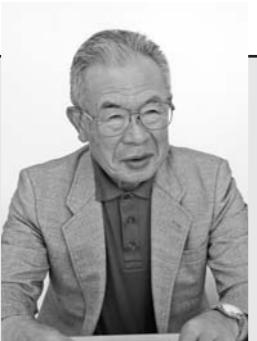


もなすべき事は、図書館の建設である。

どうせ建つなら、明るい気持ちよい図書館にしたいものである。松原の間に、南の陽を

にしたいものだ。卒業後もこの図書館を通して永く結ばれるべきものである。

一杯に受けて、広々としたテーブルで落ちついて読める図書館にしたいものである。

資料を点字に変換する
点字ボランティアさん広報紙などをテープに録音
する音訳ボランティアさん図書館で活動をする
「吉田読書クラブ」の皆さん吉田読書クラブ
横田 博 さん
(川尻)

図書館は町の誇り

生け花ボランティア
曾根 千鶴子さん
(川尻)ありがとうの言葉が
本当にうれしい：

▶わたしたちサークルは、図書館ができたことをきっかけに結成しました。月1回図書館を利用し合い、1冊の本についてみんなで感想を話し、楽しく活動しています。人の感想を聞くことで、一人では決して気づかないと思わぬ事を得ることが非常に勉強になります。図書館は、資料提供のほかこのような活動の場や交流ストリートなどの発表の場を提供していただけるので本当にありがとうございます。わたしは、この図書館が町の誇りだと思います。

利用者の声

ボランティアさんの声



第2章

継承

50

年の歳月を経て実現した希望の灯

増田廣一校長の図書館に対する情熱を受け継ぎ吉田町立図書館は、平成11年7月、ついにオープンしました。初代館長松浦清夫さんに当時の出来事やオープニングまでの苦労話を聞きました。その中で、当時の図書館司書たちは、図書館を建設するまで全国の図書館施設約50館を見てまわり研究したことや、蔵書とする本約6万冊を1冊ずつ厳選して購入した話など、貴重な話を聞くことができました。また、「オーブンの1ヵ月前、ようやく完成した図書館にそれまで預けてあつた倉庫から6万冊の新しい本が搬入され、それを分類ごとに分け、決められた棚まで運んで並べる作業をしなければならないとき、町内外から毎日30人以上のボランティアさんが訪れ、朝から夜遅くまで約20日間、作業の手伝いをしてくださいました。もしボランティアさんがいなかつたら



図書館玄関ではきれいな生け花が出迎えます

ランティアさんがいなかつたら」とそんな話を聞いていただきました。

オーブンした図書館は、最高裁判所の設計をはじめ、数々の受賞歴をもつ株岡田新一設計事務所が設計し、2001年に「第17回日本図書館協会建築賞」を受賞、さらに2004年には、周辺の緑化プランについて、国土交通省の外部団体「都市緑化基金」などが主催する「緑のデザイン賞」で緑化大賞を受賞するなど全国から注目される施設となりました。

こうして完成した図書館には、毎日大勢の利用者が訪れていました。

そして、そこでは小さなお子さんへの読み聞かせボランティアをはじめ、障害のある人たちのために広報紙などの点訳や音訳、図書館に潤いをもたらす生け花や花壇の手入れを行うボランティアさんなど多くの方々が活躍しています。

町立図書館の開館の準備段階において、平成10年から司書の研修場所として町内小中学校の学校図書館が選ばされました。近い将来の利用者としての子どもたちとのつながりをつくるためでもありました。

当時の学校図書館は、鍵がかけられ、子どもたちは自由に使えない状況で、蔵書の数も少なかったため、図書館に足を運ぶ子どもはごくわずかな状況でした。このようない状況で、蔵書の数も少なかつたため、図書館に足を運ぶ最初の仕事は、埃をかぶつた本棚の整理からでした。

短い期間でしたが、ここでの成果が翌年4月からの「学校図書館司書派遣事業」につながりました。最初は、一人が2つの学校を受け持つ変則的な勤務でしたが、派遣された司書たちは、より良い図書館をめざし奮闘しました。

読書指導や総合的な学習の時間の補助を行う一方で、保護者や地域から集まるボランティアの協力により子どもたちへの読み聞かせを始め、学校図書館が活発となっていました。今では、町内小中学校で100人を超える読み聞かせボランティアさんや掲示物作成のボ



1日平均約250人の児童が学校図書館を利用するようになった住吉小

学校で100人を超える読み聞かせボランティアさんや掲示物作成のボランティアさんや掲示物作成のボ

学校図書館の充実とネットワークの構築

ランティアさんなどが子どもたちのために活動をしてくれています。

施設面では、平成13年度に文部科学省から「学校図書館資源共有型モデル地域事業」の指定を受けたことにより、各小中学校の蔵書がすべてデータベース化され、パソコンで管理できるようになりました。平成17年度からは、各小学校に一人ずつ学校司書が配置され、さらに町立図書館の支援を受けながら、学校同士がお互いに本の貸し借りができるようなネットワークシステムも構築され、今では県が策定した「静岡県子ども読書活動推進計画」の中にも先進事例として紹介されるまでになりました。毎日多くの子どもたちが学校図書館に足を運んでいます。



月4回開催される読み聞かせ会



発展

第3章

総合的・継続的な学習環境の整備をめざして

主役は町民 学びの拠点に

これまで、小説や雑誌、絵本などを読むために図書館を利用したことのある人はたくさんいると思いますが、生活や仕事に必要な資料を図書館で調べたり、問題を解決するための情報を入手するために利用したことがある人は少ないのではないかでしょうか。

慣れないと図書館で、一人で資料を探することは大変です。効率的に調べるために、図書館職員を利用する便利です。資料や情報と人を結ぶことが図書館職員の仕事です。ので気軽に声をかけてみてください。本を読んだり、調べものをするだけでなく、吉田町立図書館では、このほかにも自分で作った作品を交流ストリートに展示したり、視聴覚



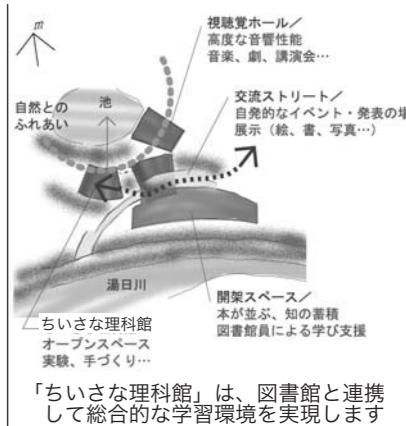
吉田町図書館協議会
佐藤 福子 委員長
(大 幡)

▶絵本を見入る子どものまなざしの深さから、目が離せなくなる。10年前ここが開館したばかりのころ「一日図書館にいても飽きないよ」と言って目を輝かせていた女の子、きっと素敵な娘さんになったことでしょう。「良い図書館の『ある』まちと『ない』まちとでは、住民の生活に大きなギャップが生じてくる。」と町立図書館を設計した柳瀬寛夫さん（岡田新一設計事務所）が『図書館づくりはまちづくり』の中に書いておられます。母親に手を引かれた子どもが紙芝居を抱いていたり、高齢者と若者が隣り合って座り本を開いていたり、町立図書館は今や利用者の最も多い公共施設のひとつになりました。これからの10年は館と家庭、地域社会、学校、さまざまな職業と結び合ってもっともっと本と出会える暮らしを増やしていきたい。館自体が地域に移動して行ったり、遠い地域の人もハンディキャップのある人も気軽に来館できる手段をつくることを考えてほしい。司書は、資料に詳しいだけでなく「図書館の自由」を守るために闘う館員であってほしい。町民の一人としてそんな図書館を少しでも支えられたら、と思っています。

現ある図書館は「図書室」、視聴覚ホールが「音楽室」で、交流ストリート、ワーカルームは「美術室」、そして「理科室」として「ちいさな理科館」が加わります。ほかの市町にはない子どもから大人までが学び、ふれあいや交流もできる総合的な学習環境が誕生します。

増田廣一校長が図書館に情熱を注ぎ南中図書館を完成させてから60年余の歳月が経つた今、図書館は、ま

たひとつ発展を遂げようとしています。戦後の焦土の中で新しい教育を立ち上がった一人の教師の夢が、またひとつ実現することとなります。吉田町立図書館は、その設置条例第1条にうたわれているように、「町民の生涯にわたる学習活動を積極的に援助し、かつ人々の交流とコミュニケーション活動の推進に寄与する。」ために、今後もさらなる充実と利用者サービスに力を注ぎ、明るい未来に向かって時を刻んでいきます。



「ちいさな理科館」は、図書館と連携して総合的な学習環境を実現します

ホールでは、映画会や講演会、ピアノの発表会などの演奏会も盛んに行われています。また、来年度には、図書館と隣接して「ちいさな理科館」が完成する予定です。

図書館全体を学校施設に例えると、

ホーリーでは、映画会や講演会、ピアノの発表会などの演奏会も盛んに行われています。また、来年度には、図書館と隣接して「ちいさな理科館」が完成する予定です。

「ちいさな理科館」は、図書館と連携して総合的な学習環境を実現します

MACHI NO WADAI

4月5日、中央公民館で吉田町消防団入団式が行われ、12人の団員が新たに加わりました。式典では、大石光明団長から新入団員一人一人に辞令書が手渡されました。

辞令交付後、新入団員を代表して第3分団の松本恵明さん(しげあき)が、「全体の奉仕者として職務に専念します。」と力強く宣誓しました。

続いて、田村町長は、「消防団は非常時に備える大切な組織です。常に団結を高め、町民からの期待

式典終了後には、桜が満開となつた能満寺山公園の北側を流れる湯日川で放水訓練を行い、新団員の入団を祝いました。

また、3月31日付けで、長年地域のために奉職された、7人（本部役員および各分団員）の方が退団され、今年度は総数171人の消防団員の皆さんが私たちの地域安全のために活躍してくださることになりました。



平成21年度吉田町消防団三役 (敬称略)

階級	氏名	(敬称)
団長	大石 光明	①
	藪田 省次	②
副団長	大石 邦広	③
	安田 新吾	④
専任本部長	田中 伴明	⑤



新団員の入団を祝い放水をする消防団の皆さん

みどりあふれる町に

吉田町町制施行60周年記念
第17回吉田町みどりのオアシスまつりを開催

県営吉田公園で4月29日、「第17回吉田町みどりの才アシスまつり」が開催されました。

みどりあふれる都市づくりの推進を目的に毎年行われています。

た。
（いそゞ）
（ひがし）

記念して、実行委員の皆さ
んが公園内に「ハンカチの
木」を記念植樹しました。

ラの鉢植が当たる
福引抽選会や、吉
田町造園緑化推進
協力会による培養
土抽選会、花めぐ
りスタンプラリー、
押し花セミナーの



町制60周年記念事業として 行われたバルーンリリース

町営住宅から暴力団排除

吉田町凧づくり教室を開催

吉田町凧づくり教室が、4月18・19日に総合体育館で開催されました。

努会長）会員の指導の下、吉凧の制作に挑戦しました。

町営住宅かご

公営住宅暴力団址

町はこのほど、牧之原市とともに、牧之原警察署と公営住宅における暴力団排除に闘う

この協定で、町営住宅に入居しようとする者が暴力団員であるか否かを牧之原警察署に照会することが可能となり必要な支援を要請することが



公営住宅への暴力団排除協定を結んだ
(左から)牧之原市長、牧之原警察署長、田村町長



柴原会長から教わりながら凧づくりをする久保田さんファミリー

わ
が
ま
ち

お知らせ

あ
・
う
・
か
・
る
・
と
・

平成22年度採用予定の職員と臨時職員登録者を募集します

吉田町役場職員

◆募集職種

- ・一般職員 2人
- ・保育士 1人

◆受験資格

- ①昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方で短期大学卒業（見込み含む）以上の方
- ②日本国籍を有する方（保育士を除く）
- ③地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

◆申込方法

役場総務課備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、次の受付期間内に受験者本人と面接し、申込内容を確認します。

※申込用紙を郵送で請求する場合は、120円切手を貼り、宛先を明記した返信用封筒（A4サイズ）を必ず同封してください。

◆受付期間

5月25日㈪～6月15日㈪

◆第1次試験

県町村会実施の学科試験

・試験日

7月26日㈰

・会場

片岡会館（片岡2488-1）

・内容

マークシート方式による一般的知識（保育士については専門試験も実施）

◆第2次試験

第一次試験合格者について、論文、面接及び適性試験を町が実施します。（8月を予定）

◆問合せ先

総務課 行政部門 ■33-2132

◆第2次試験

第一次試験合格者について、作文および面接を実施します。（8月を予定）

◆問合せ先

吉田町役場職員 ■33-2132

吉田町役場臨時職員登録者

◆募集職種

- ・消防職員 若干名

◆受験資格

- ①昭和56年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方で短期大学卒業（見込み含む）以上の方
- ②日本国籍を有する方
- ③地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

◆申込方法

吉田町牧之原市広域施設組合事務局および消防本部備え付けの申込用紙および市販の履歴書に必要事項を記入の上、次の期間内に受験者本人が提出してください。

◆受付期間

5月25日㈪～6月15日㈪

◆第1次試験

・試験日 7月26日㈰

①会場 内容

片岡会館（片岡2488-1） 県町村会実施の学科試験（マークシート方式による一般的知識の択一試験）【午前】

②会場 内容

吉田町牧之原市広域施設組合消防署 体力試験【午後】

◆第2次試験

第一次試験合格者について、作文および面接を実施します。（8月を予定）

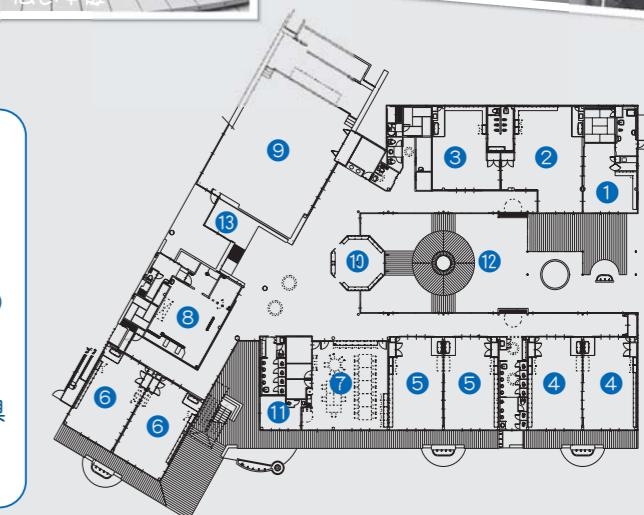
◆申込・問合せ先

総務課 行政部門 ■33-2132



さゆり保育園 新園舎での保育スタート！

すっごく
きれいご
と うれしいよ~



～施設の概要～

- ◆構造 鉄骨造 1階建
- ◆規模 延床面積 1,398.42m²
- ◆園舎主要室
 - ・保育室 9室（①1歳室×1 ②1歳室×1 ③2歳室×1 ④3歳室×2 ⑤4歳室×2 ⑥5歳室×2）
 - ⑦職員室 ⑧厨房 ⑨遊戯室 ⑩絵本コーナー
 - ⑪看護保育室 ⑫中庭 ⑬玄関
- ◆付帯設備
 - ・FRP製プール（大、小）・園庭・砂場・総合遊具
 - ・低鉄棒・2人乗りブランコ・送迎用駐車場
- ◆定員 150人

吉田町町制施行60周年記念事業

1万円で
1,000円お得！

「笑顔と元気・とくとくお買物券」 近日発売!!

●販売開始に向け、ただいま準備中です。

販売額 10,000円（額面11,000円 1セット500円×22枚）

有効期間 7月1日(火)～12月31日(火)

問合せ先 吉田町プレミアム商品券発行事業実行委員会

【事務局】産業課 商工観光水産部門 ■33-2122



10%プレミアム
付きの商品券

平成21年度 水道週間スローガン
「おいしいね この水未来に いつまでも」

6月1日(月)から7日(日)は水道週間です。

●自治会役員の皆さんを紹介します（敬称略）

- ◆水道水を上手に使って、毎日の暮らしを快適に！
 - ◆宅内の水道管などは、私たちのできるところから、地球を守る工夫を始めましょう。
 - ・シャワーなどの出しつ放しを減らす
 - ・洗濯物をまとめ洗いする
 - ・食器洗いはためすすぎする
 - ・風呂の残り湯を有効利用する

かありません。

その地球環境に、水資源の注意信号が
出ています。

- 私たちのできるところから、地球を守
る工夫を始めましょう。
- シャワーなどの出しつ放しを減らす
- 洗濯物をまとめ洗いする
- 食器洗いはためすすぎする
- 風呂の残り湯を有効利用する

◆宅内の水道管などは
自分の財産です

皆さんが毎日お使いになつてゐる「水」
は、大切な資源です。漏水は、大切な「水」
漏水に注意しましょう！

◆宅内の水道管などは自分の才覚です

かありません。

その地球環境に、水資源の注意信号が出ています。

私たちのできるところから、地球を守る工夫を始めましょう。

- ・シャワーなどの出しつ放しを減らす
- ・洗濯物をまとめ洗いする
- ・食器洗いはためすすぎする
- ・風呂の残り湯を有効利用する

(1) 宅内のすべての水道の蛇口を閉め、水を使つていな状態にします。

(2) 水道のメーターボックスを開けます。(開けるときに鍵をしないように注意しましょう。)

(3) メーターの蓋を開けます。

(4) 小さなキラキラ光る、パイロットマークを見ましょう。パイロットマークが少しでも回っていたら、どこかで水が漏れている可能性がありますので、マーク

かありません。

その地球環境に、水資源の注意信号が出ています。

私たちのできるところから、地球を守る工夫を始めましょう。

- ・シャワーなどの出しつ放しを減らす
- ・洗濯物をまとめ洗いする
- ・食器洗いはためすすぎする
- ・風呂の残り湯を有効利用する

◆宅内の水道管などは自分の財産です

皆さんが毎日お使いになつてゐる「水」は、大切な資源です。漏水は、大切な「水」

水装置工事事業者

吉田町上水道事業指定給せんの

町では行いませんので、直接「吉田町上水道事業指定給せんの」に依頼してください。

漏れています

漏水に注意しましょう！

可能性がありますので、すぐに修理を依頼してください。

問合せ先

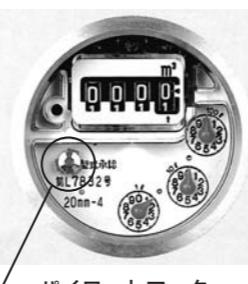
水道課	業務部門	工務部門
33-2127	33-2127	33-2128

②水道のメーターボックスを開けます。
(開けるときに鍵をしないように注意しましょう。)

③メーターの蓋を開けます。

④小さなキラキラ光る、パイロットマークを見ましょう。パイロットマークが少しでも回っていたら、どこかで水が漏れている

①宅内のすべての水道の蛇口を開め、水を使つていない状態にします。



—パイロットマーク

精神障害者相談員
(敬称略)

Three black and white head-and-shoulders portraits of staff members. From left to right: Mrs. KAWABUCHI (久子), a woman with short dark hair; Mrs. SHIBA (晴美), a woman with short dark hair and bangs; and Mr. SHIBA (安司), a man with dark hair and glasses.

身体障礙者相談員（敬稱略）

知的障礙者相談員（敬稱略）

**身体障害者・知的障害者
精神障害者相談員を紹介します**

つくりこみませんか？ 学校給食メニュー

Vol.38

- ・ちくわのお茶揚げ
- ・桜エビ入りかき揚げ

●ちくわのお茶揚げ

新茶のシーズンです。お茶は飲むだけでなく、料理にも使えます。今月は天ぷらの衣にお茶を入れました。若葉のてんぷらや飲んだあとのお茶がらで佃煮にもできますよ！

揚げ油	適宜
水	
茶葉	
卵	
小麦粉	4本
かたくり粉	大さじ1
ちくわ	20g
材料（およそ8人分）	

揚げ油	適宜
水	
卵	
牛乳	
小麦粉	25g
かたくり粉	25cc
ちくわ	25g
材料（およそ4人分）	



作り方
①ゴボウは、せん切りにして水にさらし、アグリベーティブをかけておく。
②衣の材料をサッカリと混ぜ、180℃の油でカラッと揚げる。



★ 静岡行政評議事務所

〒420-0853 静岡市葵区追手町9-50
静岡地方合同庁舎

■054-254-11100
ナビダイヤル ■0570-090110
Eメール 110shizuoka@soumu.go.jp

行政相談委員を存じですか？

春の行政相談週間
(5月18日～24日)

● 山本和子さん
■32-12431
神戸1611番地の1
・酒井久夫さん
■32-12078
片岡3035番地

平成21年
10月から

町・県民税が公的年金から天引きされる 特別徴収制度が始まります

公的年金を受給されている方で町・県民税の納稅義務のある方は、今まで納付書により納めてもらっていましたが、税制改正により、今年の10月から町・県民税額が公的年金から天引きされる特別徴収制度が設けられました。

●特別徴収…公的年金から町・県民税を天引きする方法

●対象となる方は？

- 下記の2つの条件を両方とも満たす方
- ①平成21年4月1日現在で年齢が65歳以上の公的年金受給者で、町・県民税の納稅義務のある方
 - ②年額18万円以上の老齢基礎年金または老齢年金、退職年金などを受給している方

●引き落としされる町・県民税額は？

引き落としされるのは、年金所得の金額から計算した町・県民税のみです。

●引き落としの対象となる年金は？

介護保険料が引き落とされている年金から町・県民税が引き落とされます。

※この制度は、町・県民税の納稅方法を変更するものであり、これにより新たな税負担は生じません。

【事例】年金所得に係る町・県民税額が21年度6万円の方の場合

年金所得分の 町・県民税	納付方法		納付書で納める（普通徴収）		年金からの引き落とし（特別徴収）		
	時 期	税 額	6月	8月	10月	12月	2月
	割 合		15,000円	15,000円	10,000円	10,000円	10,000円
			1/4	1/4	1/6	1/6	1/6

- ・公的年金から天引きとなっている町・県民税は、口座振替にすることはできません。
- ・公的年金以外の所得に係る町・県民税は、従来通り納付書、口座振替で納付または給与からの天引きとなります。
- ・平成22年度以降引き続き公的年金から天引きされる方は、4月、6月、8月は前年度の2月と同額を引き落とし、10月・12月、2月は、残りの税額の3分の1を引き落とします。

問合せ先 税務課 課税部門 ■33-2107

問合せ先 産業課 農政部門
■33-2121

● 散布日には洗濯物を外に干さないようご配慮ください。
● 散布薬剤は、自動車の塗装面にかかりますと“シミ”になりやすいので、事前に車の移動についてご配慮ください。
● 雨天、強風の場合は、散布を順延しますのでご了承ください。

● 本剤は蒸気圧が低いため、散布した松から大気への移行が少なく、また土壤や河川水中では微生物によって速やかに分解されます。

● お願い

● 散布日には洗濯物を外に干さないようご配慮ください。
● 散布薬剤は、自動車の塗装面にかかりますと“シミ”になりやすいので、事前に車の移動についてご配慮ください。
● 雨天、強風の場合は、散布を順延しますのでご了承ください。

止のための薬剤の地上散布を実施します。
保安林などの保全の必要性についてご理解をいたくとも、地上散布の実施について皆さまのご協力をお願いします。

松枯れ防止のための 薬剤散布を実施します

住吉・川尻地区の海岸の保安林に、松枯れ防

止のための薬剤の地上散布を実施します。
保安林などの保全の必要性についてご理解をいたくとも、地上散布の実施について皆さまのご協力をお願いします。



10万本が園内を彩る

チューリップまつりを開催

NPO法人しづかちゃん（川崎順二理事長）主催による「チューリップまつり2009」が、4月5日から12日まで県営吉田公園で開催されました。

期間中は、昨年11月にしづかちゃんボランティアや植栽イベントに参加した皆さんによって植えられた60種約10万本のチューリップが色鮮やかに咲きそろい、県内各地から約7万7千人の皆さんが訪れました。

初日のオープニングセレモニーでは、川崎理事長が「大勢の方に集まつていただきありがとうございます。今後もさまざまな種類の花が咲いてきます。みんなに愛される公園にしていきたいと思います。」とありますをし、ステージ上では、遠州吉田小山城太鼓保存会による太鼓演奏やフラダンス、クラシックバレエなどが披露され、訪れた来場者を楽しませていました。

また、期間中、江戸家小猫による青空物まねタイムと野鳥教室や榛原高等学校など5校が演奏会を披露したほか、管理棟内では緑花大学のバードカービング作品展や山野草の会による山野草が展示され、多くの人が作品を眺めていました。



写真(左)：太鼓演奏を披露する小山城太鼓保存会の皆さん

写真(右)：色鮮やかなチューリップの前では多くの人が記念写真を撮っていました



あなたの税金が町をつくります!

5月の納税

固都定市資産税 第1期

6月1日(月)までに
納めてください

国民健康保険税の第1期は
7月になります

納税は、口座振替が便利です!
問合せ先 税務課 収納管理部門

■33-2109

平成21年4月30日現在	
●総人口 30,407人 ●	
住民基本台帳 人口 29,306人 (前月比-1人)	
男	女
14,692人	14,614人
世帯数	9,491戸(前月比+10戸)
組数	535組(前月比+4組)
出生21	死亡34 転入132 転出120
外国人登録人口	1,101人 男544人 女557人

人のうらわ